

またまたやった中学ダンス部、今度は全員で 全国ダンスコンクールで2年連続金賞受賞

樟蔭中学ダンス部は、10月14日（土）に川崎市とどろきアリーナ（神奈川県川崎市）で行われた「第5回全日本小中学生ダンスコンクール全国大会」で最高賞である金賞を受賞しました。

この大会は、朝日新聞社が主催する大会で、東日本・西日本・東海・九州の各ブロック大会で金賞を受けた14都府県の53チームが出場したものです。

樟蔭中学ダンス部は31名のクラブ全員で、1950年代のハリウッド黄金時代をテーマにした衣装と曲で踊りを披露して、金賞中の金賞を見事に受賞しました。全国で4校だけです。これで樟蔭中学ダンス部は2年連続の金賞受賞となります。

日々の努力に裏付けられた、堂々として華麗な演技が目に見え、来そうです。練習は決して裏切らないことを示してくれました。



樟蔭高校新体操部 2 名、大阪選抜として 国体に出場！

樟蔭高校新体操部の上田麻衣さんと四宮瑠莉さんが、第 72 回国民体育大会「愛顔つなぐえひめ国体」（9 月 30 日（土）～10 月 10 日（火））の新体操・少年女子競技に、大阪選抜チーム（5 名）として出場しました。

国民体育大会は、広くスポーツを普及して、健康増進と体力の向上を図り、地方文化の発展に寄与することなどを目的としています。このえひめ国体は“君は風 いしづちを駆け 瀬戸に舞え”をスローガンに、38 の競技が行われました。

愛媛県総合運動公園体育館で、10 月 1 日に個人競技（フープ・ボール・クラブ・リボン）と、2 日団体競技（フープ）が行われ、両競技に 2 名とも出場して総合順位は都道府県中 10 位と大健闘しました。日頃からの粘り強い努力が報われる立派な結果でした。



夢の実現に向けて！ 高校2年看護医療専科の生徒が、全員同じ病院で 「一日看護体験実習」

10月3日（火）10時～15時30分、高校2年進学コース看護医療専科の生徒28名が、奈良県王寺町にある「ハートランドしぎさん病院」へ一日看護体験の実習に行きました。このような、全員で一つの病院において看護体験をすることは初めてのことです。

まず、看護師になるための教育について説明を受け、模擬授業を体験しました。その後、食堂「パティオ」で美味しい昼食をいただき、「老年認知症講座」から午後のスタートとなりました。

病院内の施設の見学とデイケア体験をした後、いよいよ体験学習です。血圧測定、フィジカルアセスメントモデル「フィジコ」、包帯法、血管くん、滅菌操作・創傷処置、老人疑似体験、車椅子移動、妊婦体験、ベビー人形おむつ交換、バイタルサイン人形、・・・。

この一日看護体験実習で、看護師の仕事内容や病院の体制などを、部分的にですが具体的に見ることができて看護医療を目指す思いがより強くなったことでしょう。このような機会をいただいたこと、病院関係の方々の思いやり溢れる気持ちに感謝したいと思います。

